

モミの木とスピンオフ壁に  
包まれた心地よい毎日  
「いい家だなあ」が続く幸せ



1階にモミの木の床とスピンオフの塗り壁を贅沢に採用。「アトピー体質の長女も、新居に越してから症状が出ていません。身体にやさしい家です」と奥さま。高断熱だから光熱費は以前の賃貸時代より抑えられています

曲線を描く外構やナチュラルカーテンと調和した可愛らしいKさんのお住まい。リビングのフルオープンサッシを開けると、レンガ造りの洋風テラスが広がります。休日、子どもたちは芝生を駆け回り、主人は花に水をやり、奥さまはパークユアの準備。友達が家族連れで遊びにくる機会が増えました。

七年ほど前に暗礁にのりあげたKさんのマイホーム計画が長女の就学前に再燃。ある展示場で相談すると高額な価格を提示されて心が折れました。その直後に「大丈夫、お客様の予算でご希望の家が建てられます」と大鼓判を押してくれたアヴェイスホームは、まるで救いの神でした。と振り返るご夫妻。それから毎週末、打ち合わせを重ねて水廻り、家事室、家事動線、身体にやさしい素材、デザインなど隔々までこだわり、じっくりとプランを作り上げました。「担当の方が、できるところをおかけで、ひとつも後悔のない家ができました。家に帰って家族でご飯を食べる時が幸せですね」というご主人。奥さまは「夕方、傍らのサイクリングロードを走って駆け抜けながら、灯りが漏れるのが家を見るたびに、「いい家だなあ」と幸せを感じます。」

次世代の住まい  
**CASE 57ES**  
宮城県東松島市  
**Kさんの家**  
取材日/2018年10月



屋根付きの玄関ポーチに上げ下げ窓、曲線を探り入れた可愛い外観は、ヘンゼルとグレーテルのお菓子の家をイメージしたそう

空気が清々しく、食後もニオイがこもらずさわやかな。11つまでもニオイがなくなるのは、モミの木の床とスピンオフの壁のおかげ。1階の居心地が良くて、2階はほとんど使っていません」とご夫妻。



子どもたちの個室は壁紙、カーテンをそれぞれ自分で選択。長男の部屋は白をベースに壁一面をチョークで落書きができるチョークボードを採用し遊べる部屋に



2階主寝室の一角に設けた夫の書斎コーナーにはコンセントと机を設置



リビングの高い天井には無垢の梁をめぐらせ、ダウンライトを10灯設置



清々しい空気と明るい光に満たされた玄関。2WAYのシューズクロークは収納たっぷり



イングリッシュガーデンのイメージで庭のデザインや植栽をプロに依頼。花は白と紫を基調に



「居心地がよくて、ずっとここで過ごしています」とご主人。リビングとつながりながら壁でゆるやかに空間を分けたことで、リビングとの程よい距離感と「籠もり感」が生まれて非常に落ち着くそう



**CASE57:宮城県東松島市 Kさんのお宅**  
家族構成:ご主人、奥さま、ご長男、ご長女  
延床面積:約29坪、4LDK  
こだわり設備:モミの木の床、スピンオフ

家事が楽しくなる水廻りの工夫



奥さま念願の家事室は食品庫と収納スペースを兼ねて効率的に。カウンター前的小窓からはリビングの家族が見える



洗面室から浴室、リビング、家事室、キッチンへ回遊できる動線。スロップシンクはつけおき洗いやスニーカー洗いに



オーダーメイドの洗面台。洗濯機の置き場とは壁を設け、R型のスリットで可愛く演出



木目の扉が素敵な「見せたい」キッチン。DGHを選んだのは料理が美味しくなるから